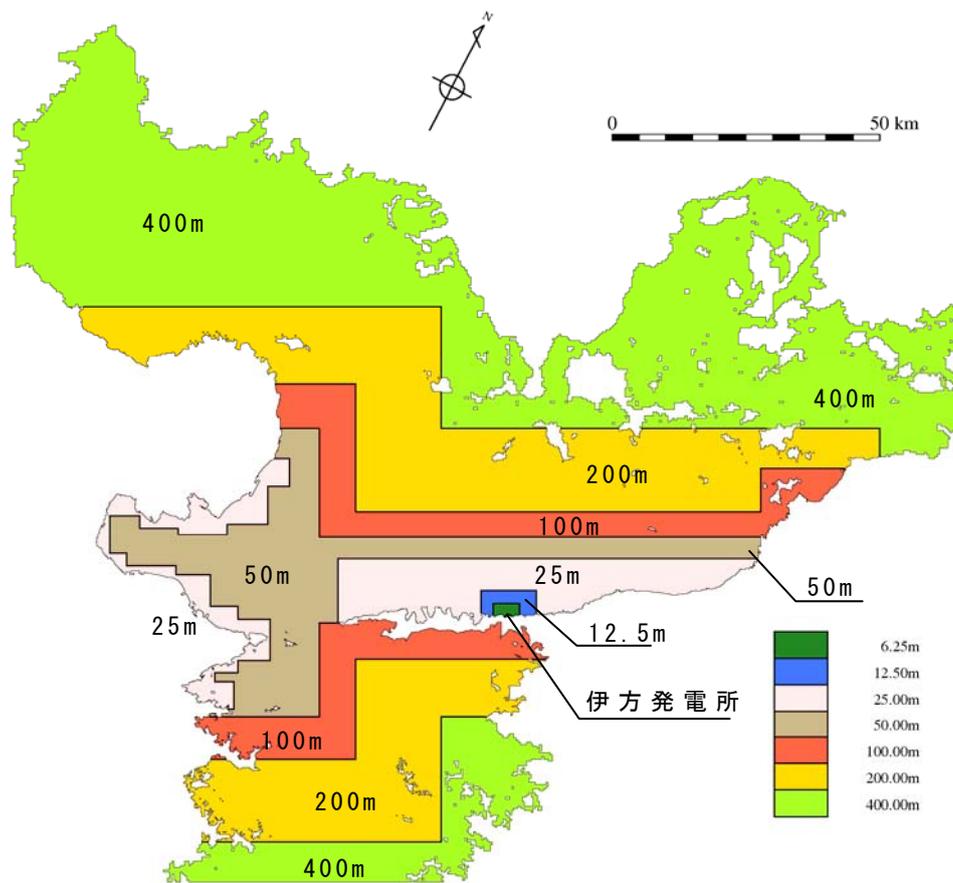


領域全域

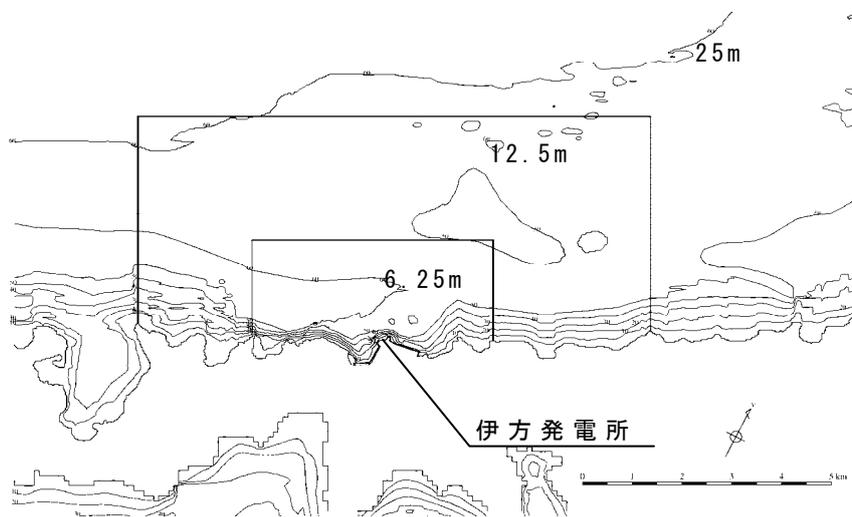


敷地周辺

第 3.3-1 図 計算領域および水深（領域全域・敷地周辺）



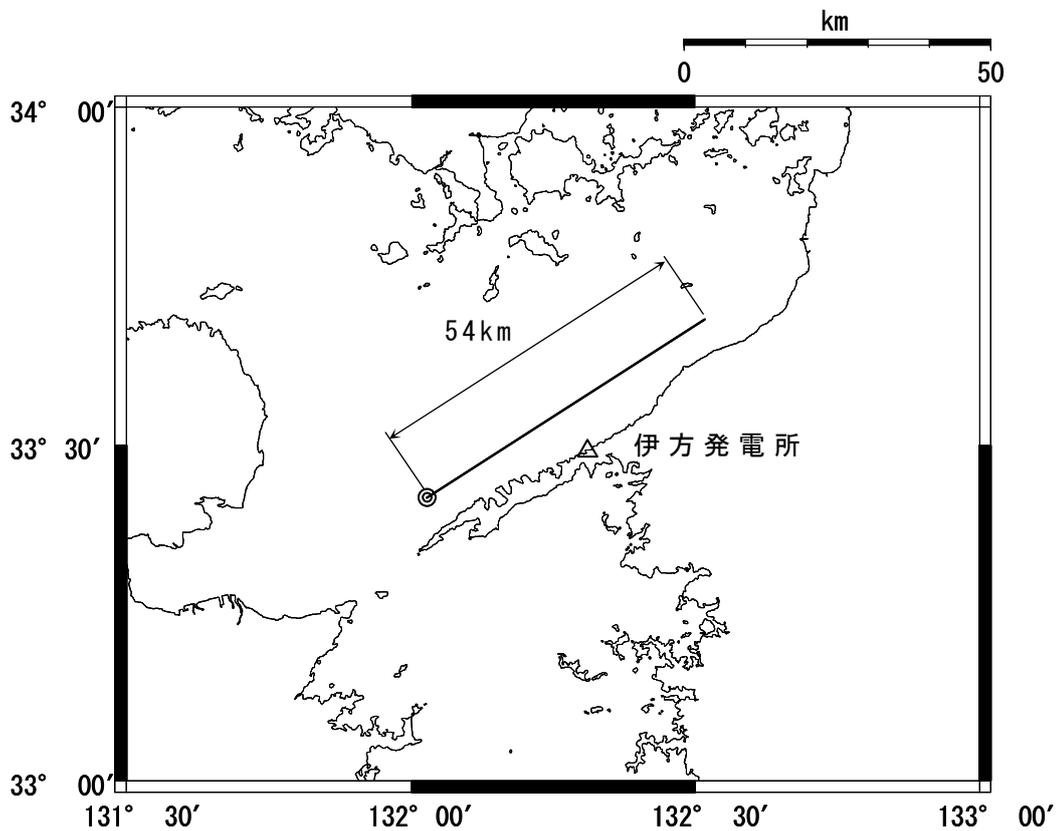
領域全域



敷地周辺

第 3.3-2 図 計算領域の格子分割 (領域全域・敷地周辺)

| 断層パラメータ | | 備考 |
|----------------|------|----------------------------|
| 断層長さ : L | 54km | 地質調査結果より設定 |
| 走 向 : θ | 57° | 地質調査結果より設定 |
| 断層上端深さ : d | 0 km | 地質調査結果(2km)より津波評価上(0km)と設定 |

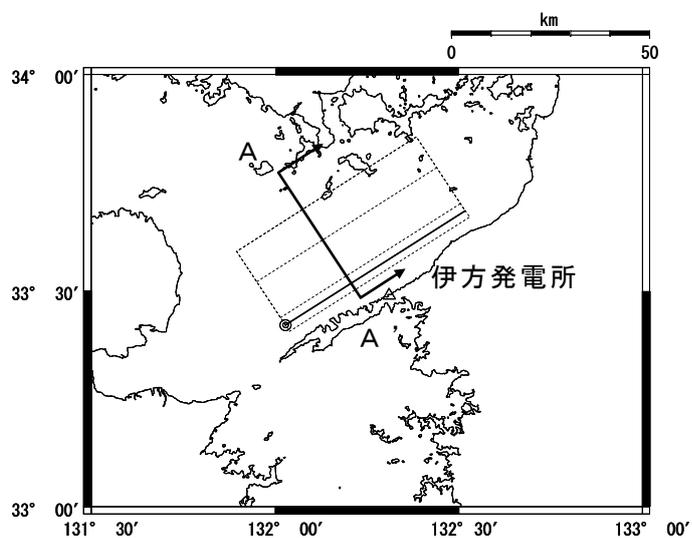


第 3.3-3 図 敷地前面海域の断層群による地震の津波波源の断層モデル (基準断層モデル)

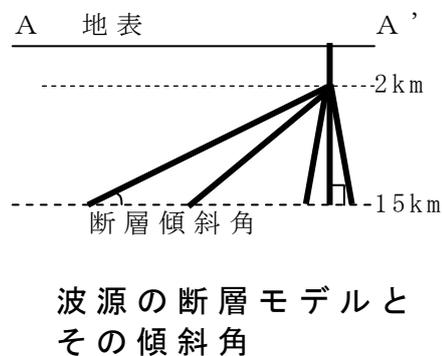
| 断層長さ (km) | 断層傾斜角 (°) | すべり角 (°) | 断層幅 (km) | すべり量 (m) | モーメントマグニチュード M _w |
|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|--------------------------------|
| 54 | 北傾斜 80 | 170 | 15.2 | 3.93 | 7.34 |
| | 90 | | 15.0 | 3.98 | |
| | 南傾斜 80 | 15.2 | 3.93 | | |
| | 北傾斜 30 | 180 | 28.0 | 2.13 | |
| | 北傾斜 40 | | 22.2 | 2.69 | |
| 69 | 北傾斜 80 | 190 | 15.2 | 4.98 | 7.48 |
| | 90 | | 15.0 | 5.05 | |
| | 南傾斜 80 | | 15.2 | 4.98 | |

パラメータスタディの各パラメータ

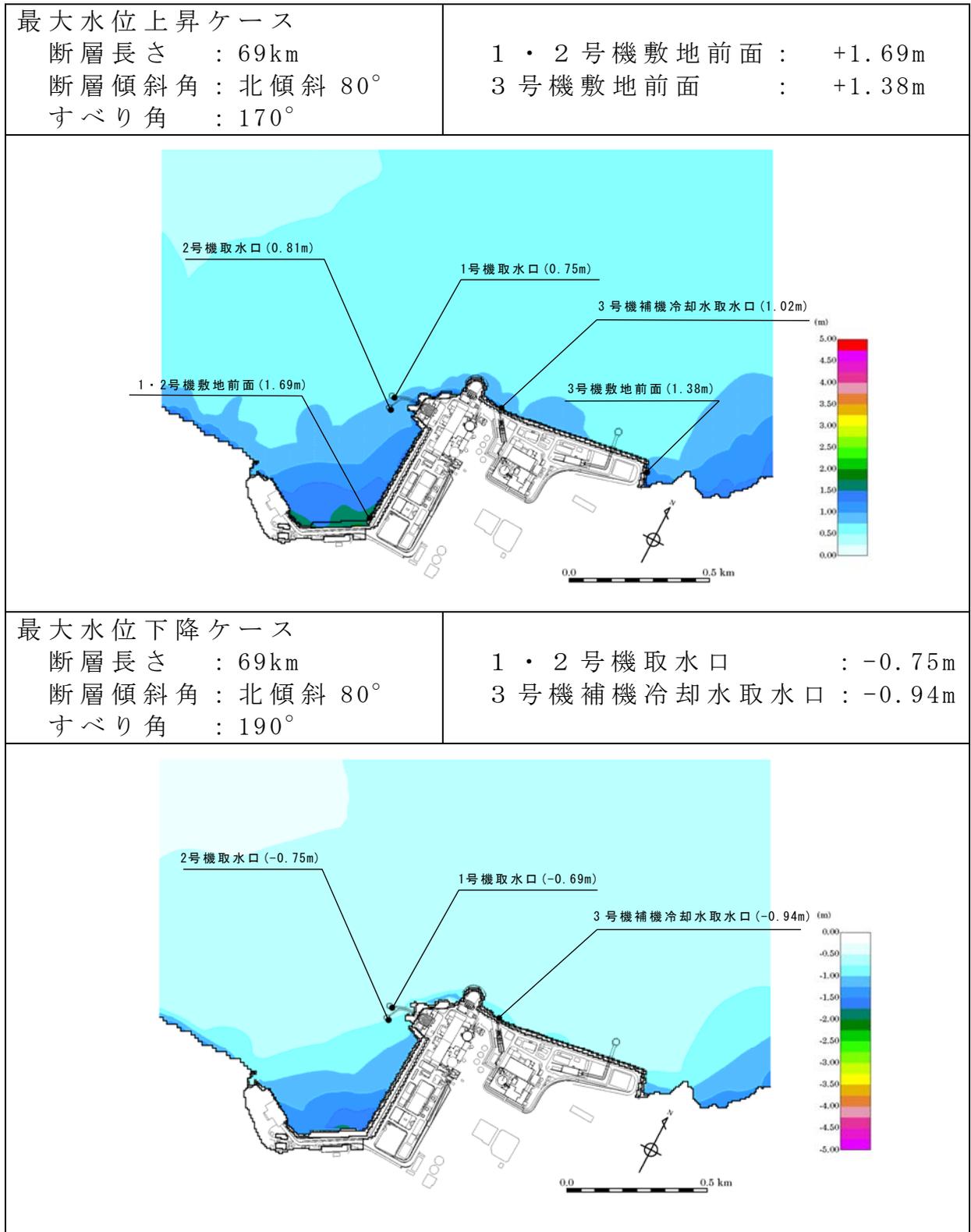
- ・断層長さ : 54km, 69km
- ・断層傾斜角 : 【断層長さ 54km】 北傾斜 80°, 90°, 南傾斜 80°, 北傾斜 30°, 北傾斜 40°
【断層長さ 69km】 北傾斜 80°, 90°, 南傾斜 80°
- ・すべり角 : 170°, 180°, 190°



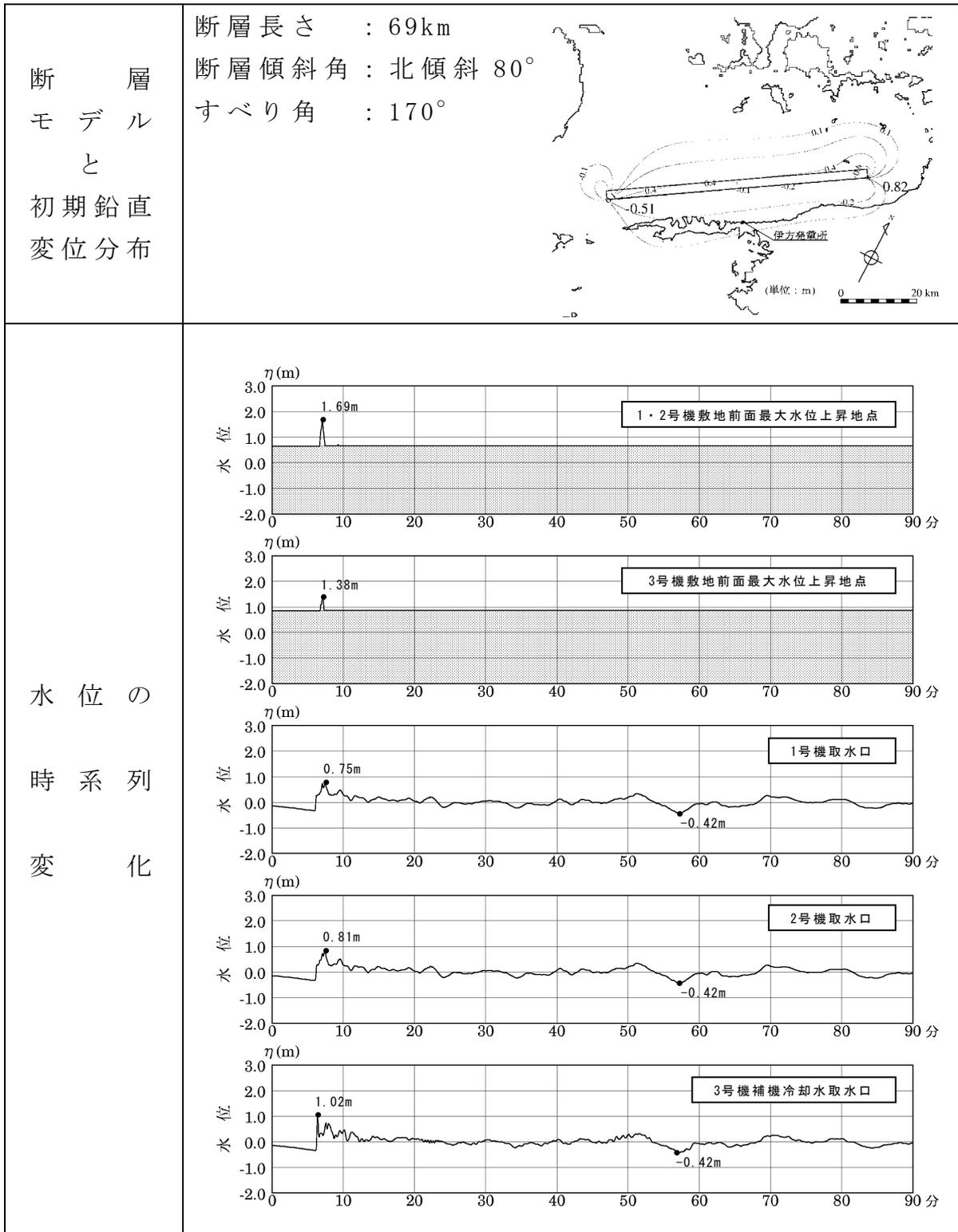
波源の断層モデル平面図



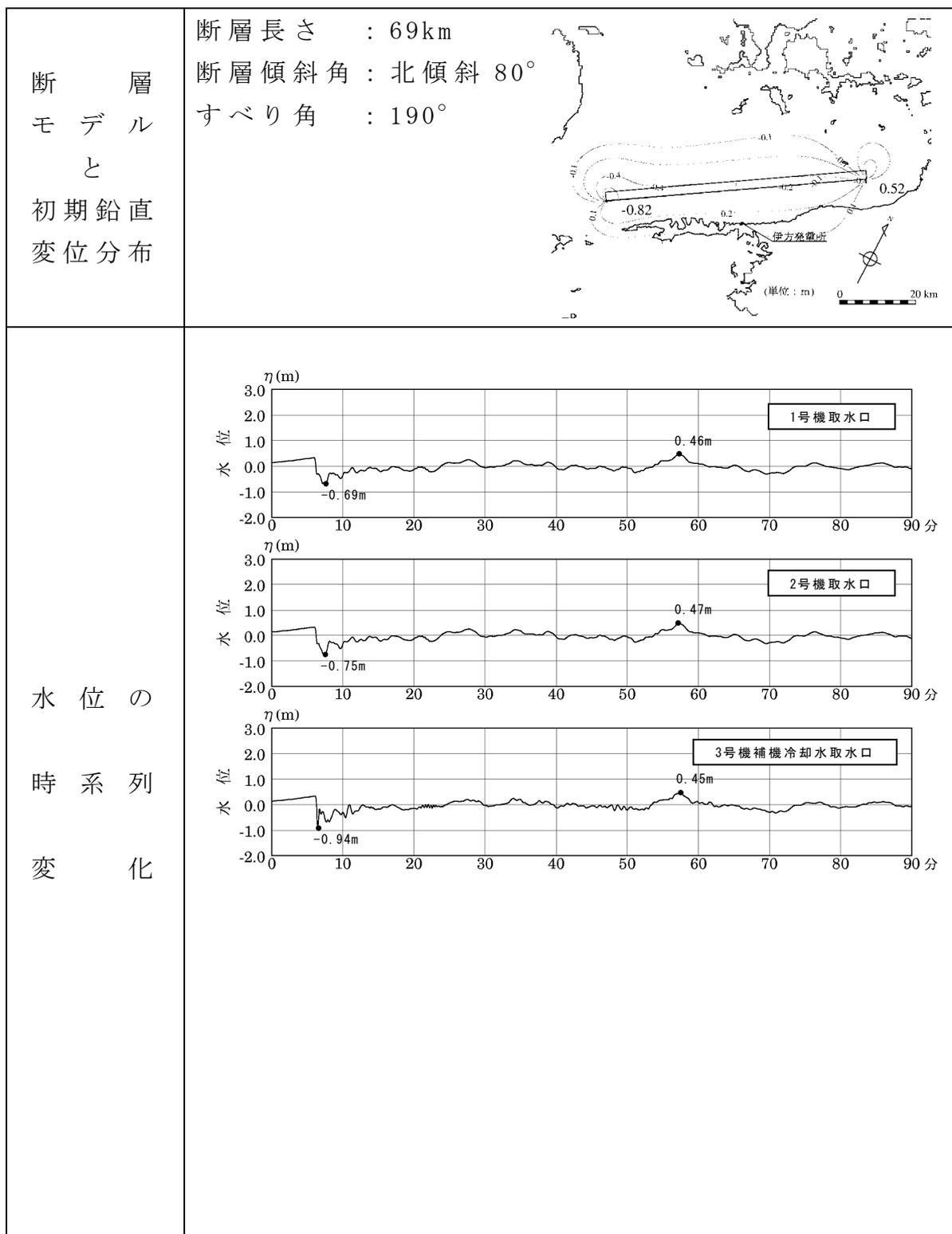
第 3.3-4 図 敷地前面海域の断層群による地震津波の波源の断層モデル (概略パラメータスタディ)



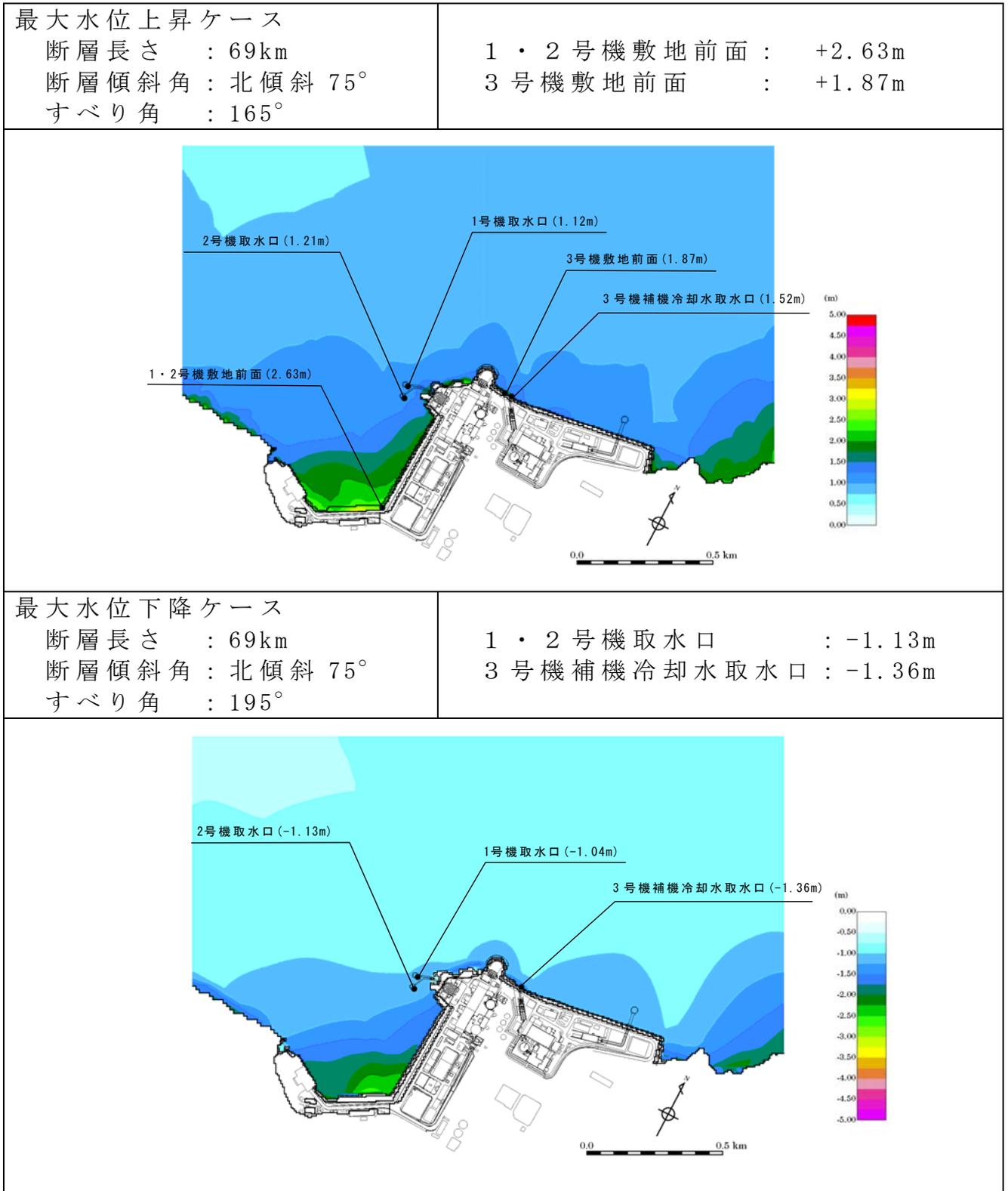
第 3.3-5 図 敷地前面海域の断層群による地震津波の最大水位変化 (概略パラメータスタディ)



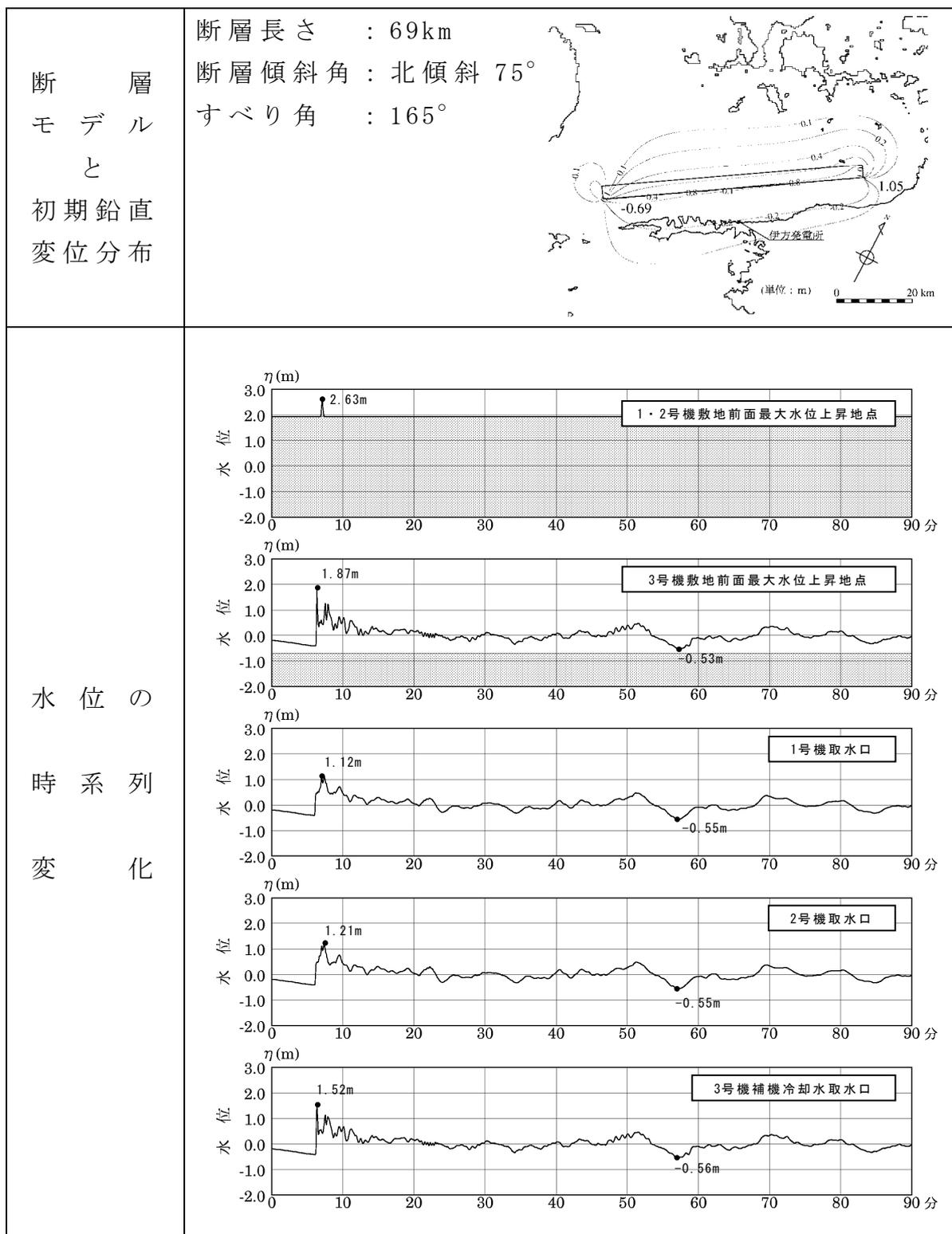
第 3.3-6 図 敷地前面海域の断層群による地震津波の初期鉛直変位分布および水位の時系列変化 (最大水位上昇時 : 概略パラメータスタディ)



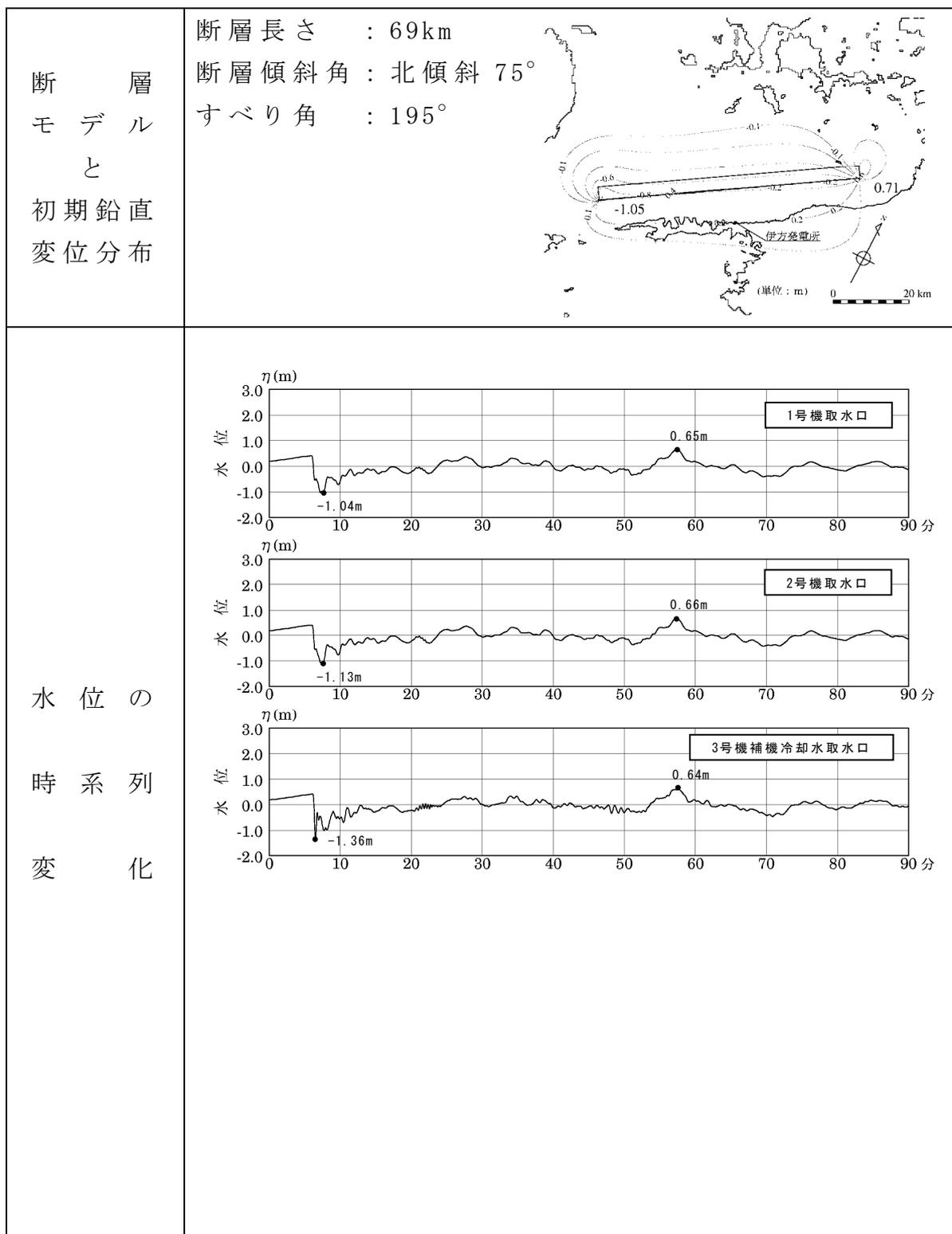
第 3.3-7 図 敷地前面海域の断層群による地震津波の初期鉛直変位分布および水位の時系列変化（最大水位下降時：概略パラメータスタディ）



第 3.3-8 図 敷地前面海域の断層群による地震津波の最大水位変化
 (詳細パラメータスタディ結果)

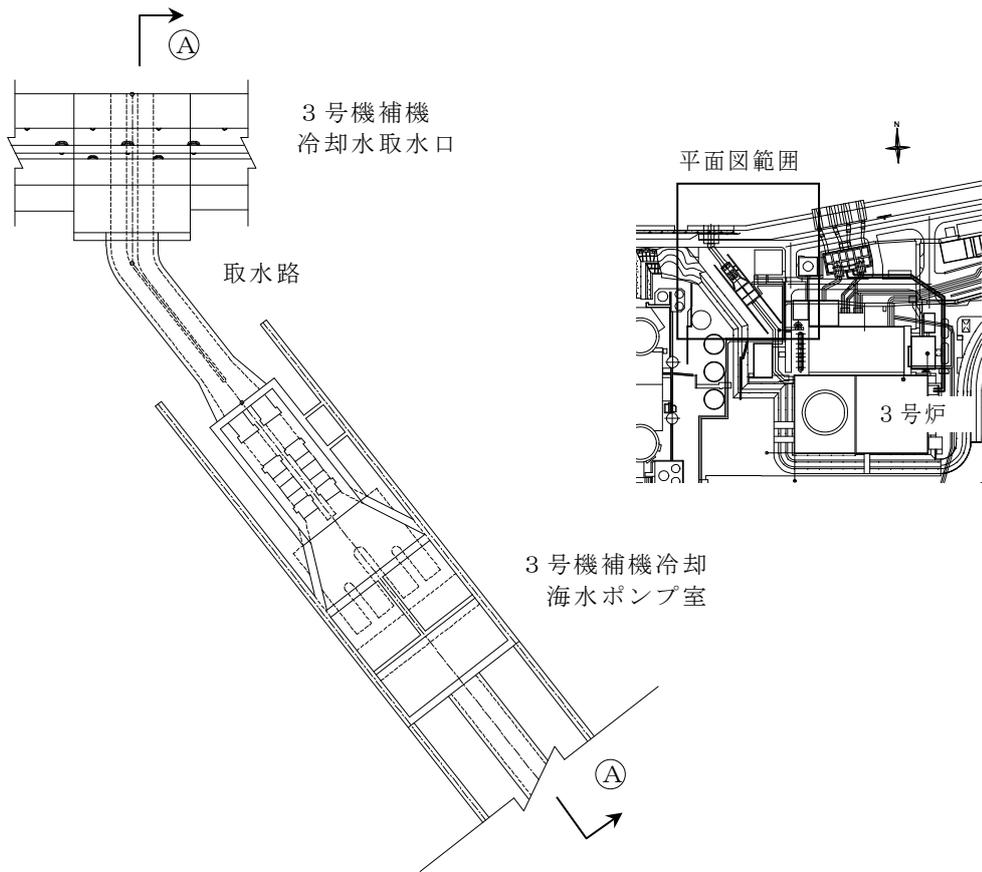


第 3.3-9 図 敷地前面海域の断層群による地震津波の初期鉛直変位分布および水位の時系列変化（最大水位上昇時：詳細パラメータスタディ）

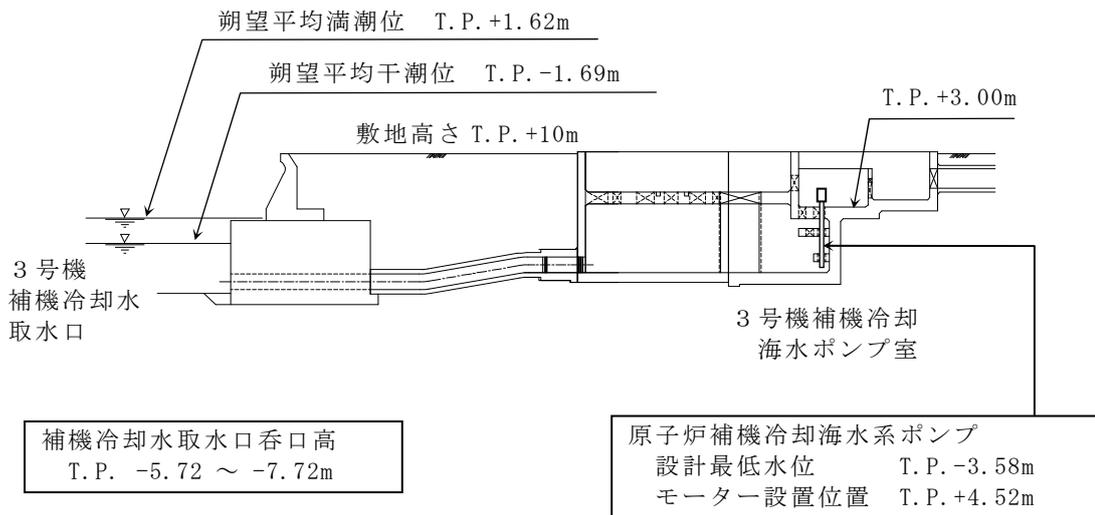


第 3.3-10 図 敷地前面海域の断層群による地震津波の初期鉛直変位分布および水位の時系列変化（最大水位下降時：詳細パラメータスタディ）

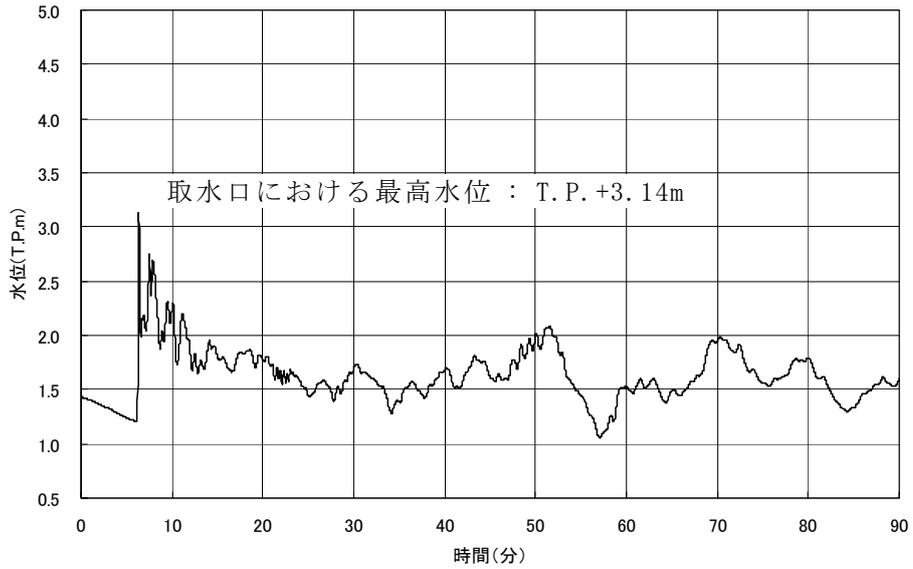
平 面 図



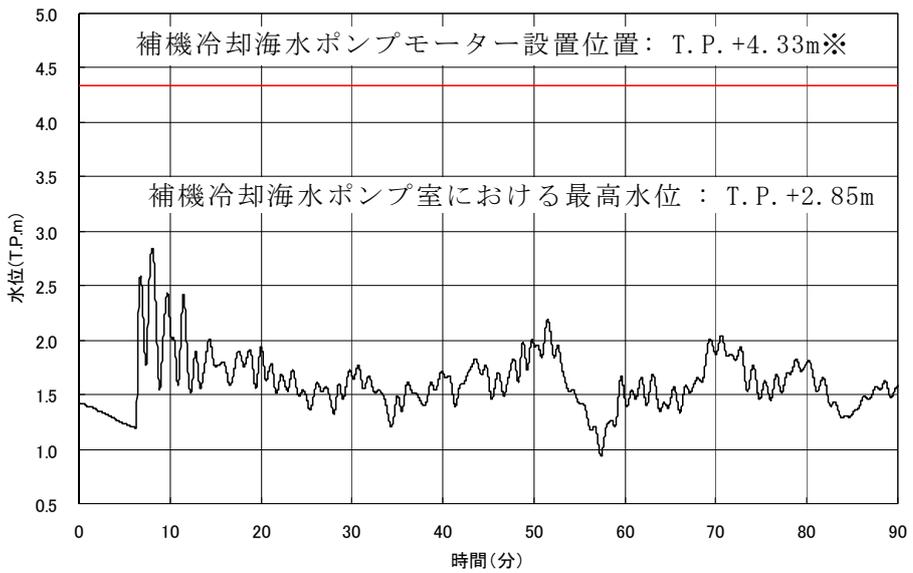
Ⓐ - Ⓐ 断 面 図



第 4.2-1 図 取水設備概要図



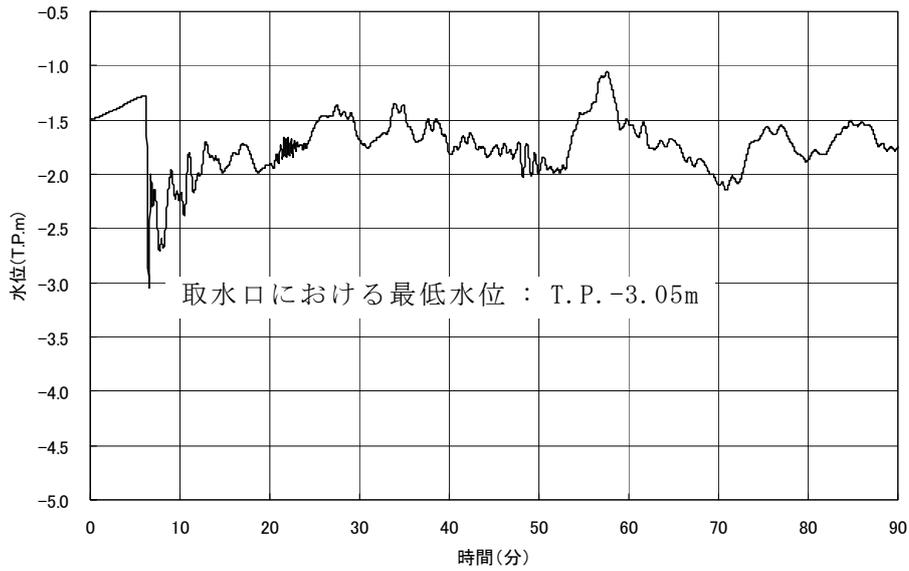
3号機補機冷却水取水口



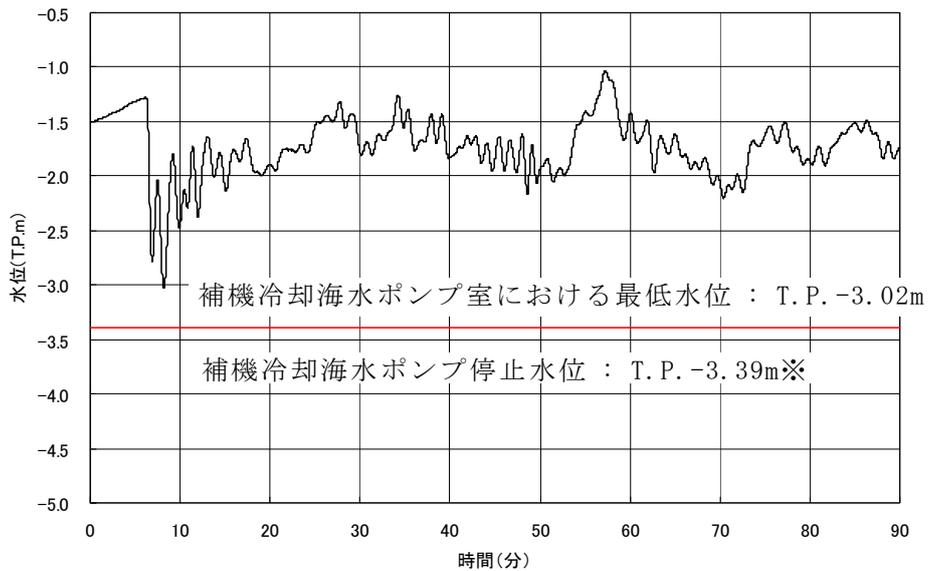
補機冷却海水ポンプ室

| ※ | 設計値 ① | 地盤変動量 ② | 評価水位 (①+②) |
|-----------------------------|----------|------------|---------------|
| 補機冷却海水海水 ポンプモーター 設置位置 | +4.52m | -0.19m | +4.33m |

第 4.2-2 図 水位変動の検討結果(水位上昇時)



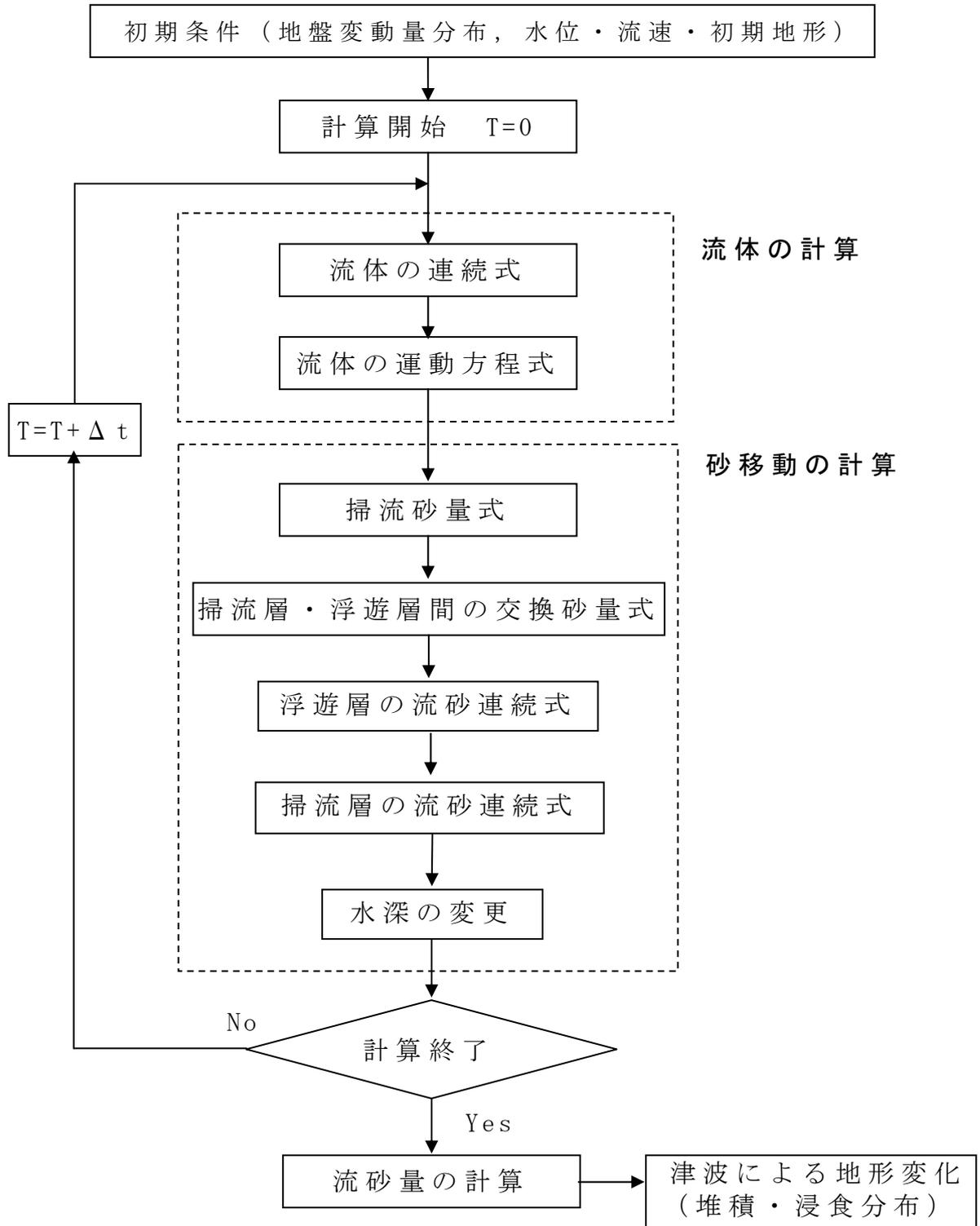
3号機補機冷却水取水口



補機冷却海水ポンプ室

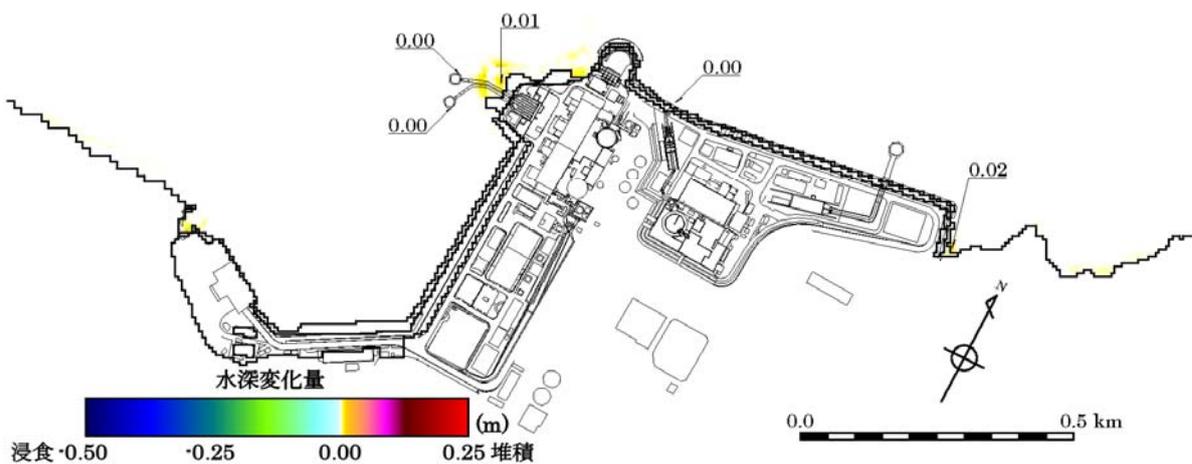
| ※ | 設計値 ① | 地盤変動量 ② | 評価水位 (①+②) |
|-------------------|----------|------------|---------------|
| 補機冷却海水 ポンプ停止水位 | -3.58m | +0.19m | -3.39m |

第 4.2-3 図 水位変動の検討結果(水位下降時)

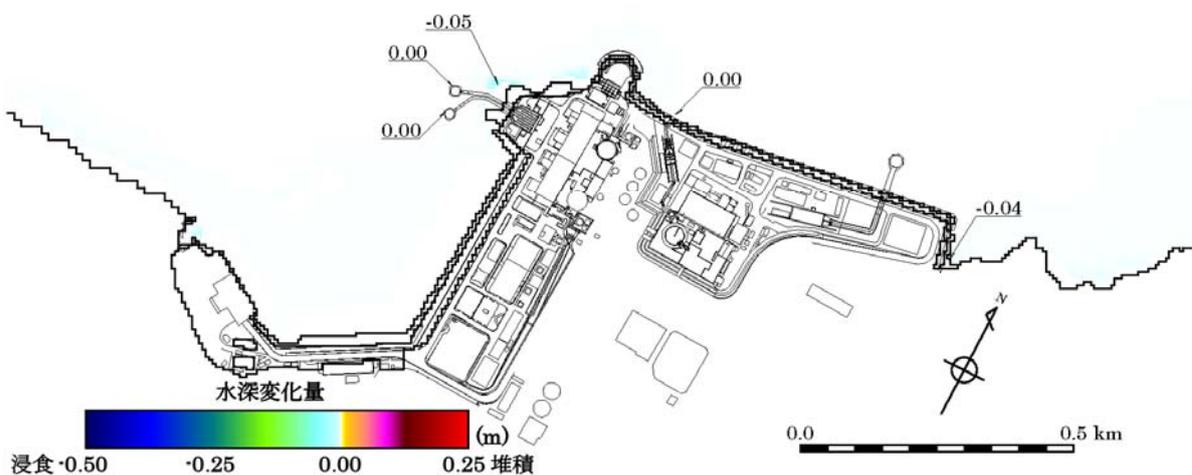


第 5.1-1 図 砂移動の数値シミュレーションフロー

最大堆積量

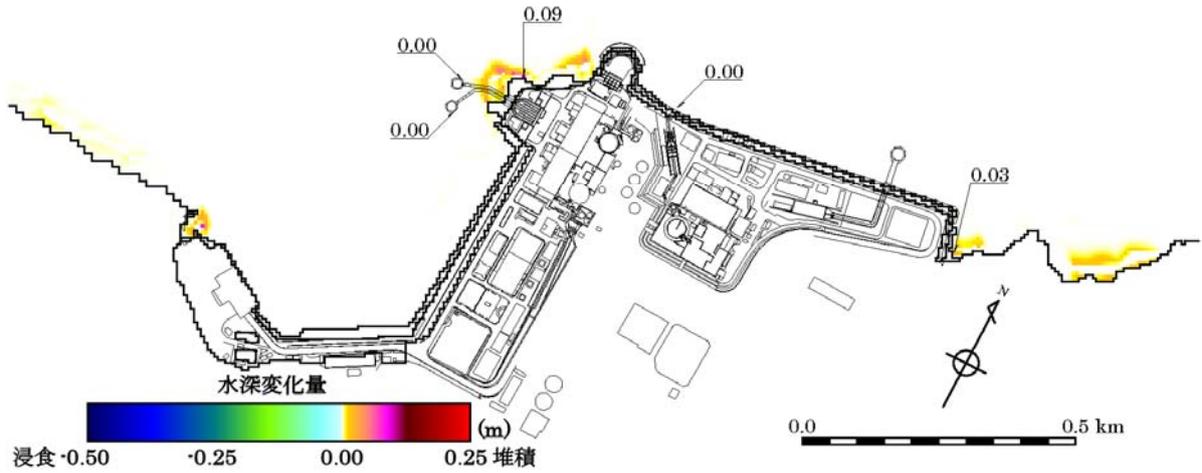


最大浸食量

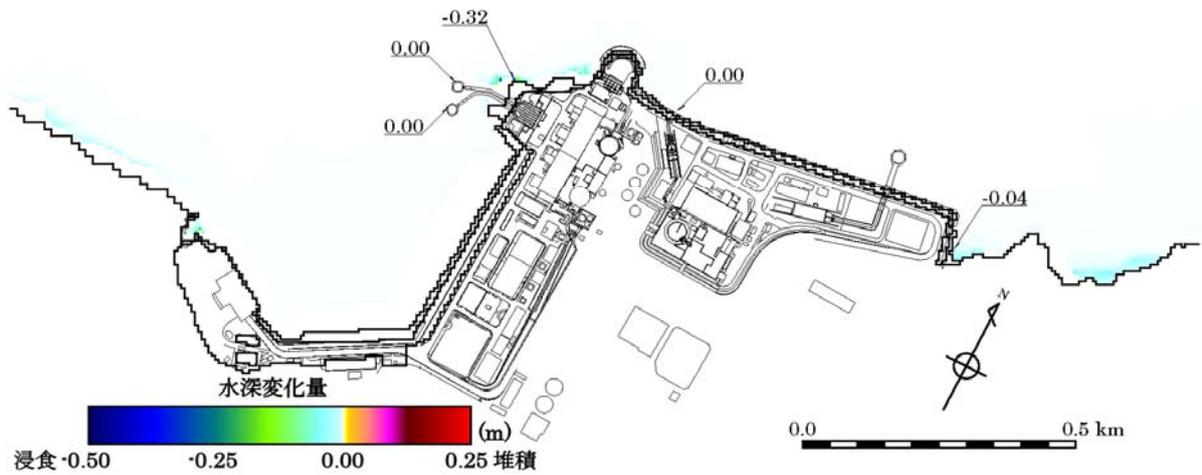


第 5.1-2(1) 図 砂移動に伴う地形変化量の分布（藤井ほか (1998)⁽²⁶⁾，水位上昇最大ケース）

最大堆積量

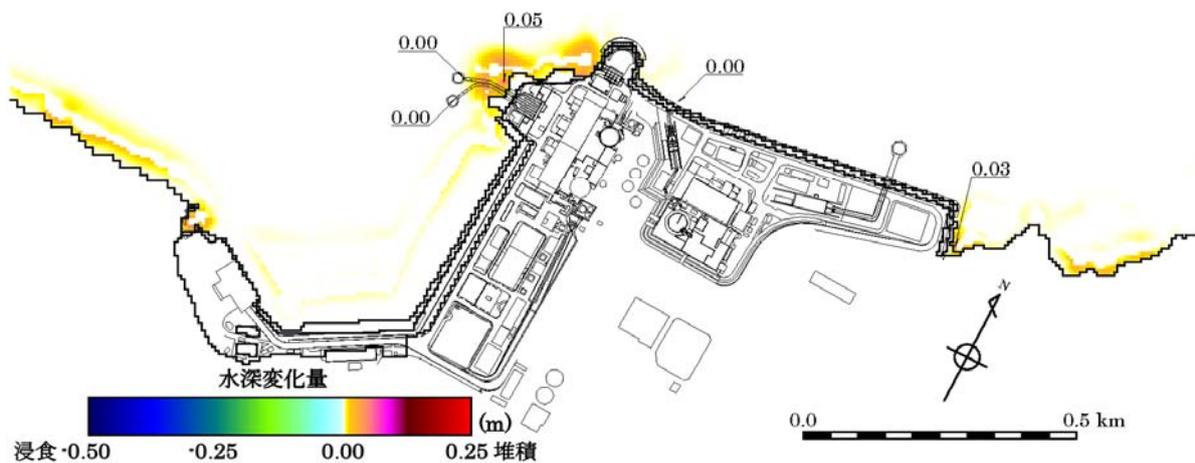


最大浸食量

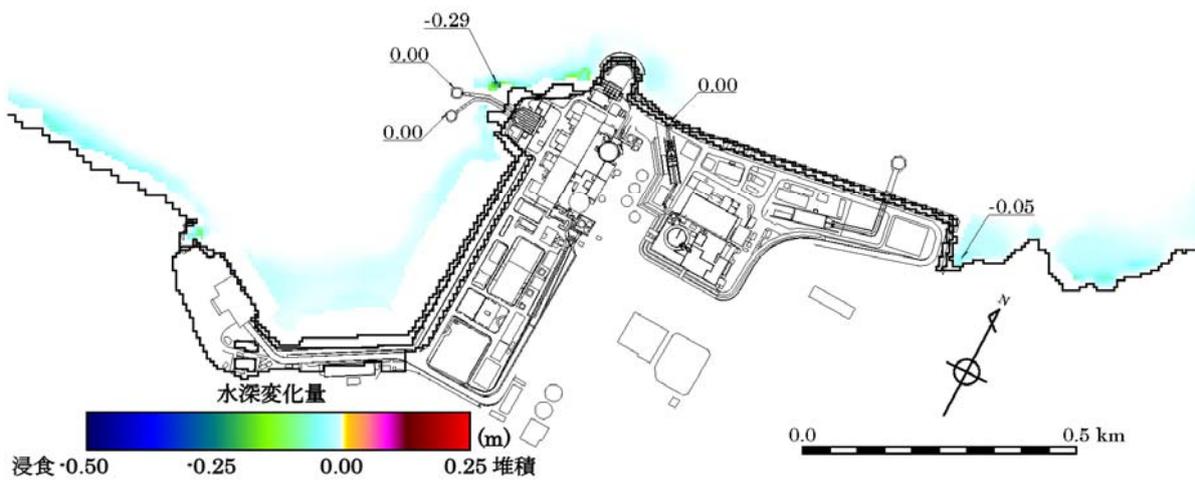


第 5.1-2(2) 図 砂移動に伴う地形変化量の分布 (藤井ほか (1998)⁽²⁶⁾, 水位下降最大ケース)

最大堆積量

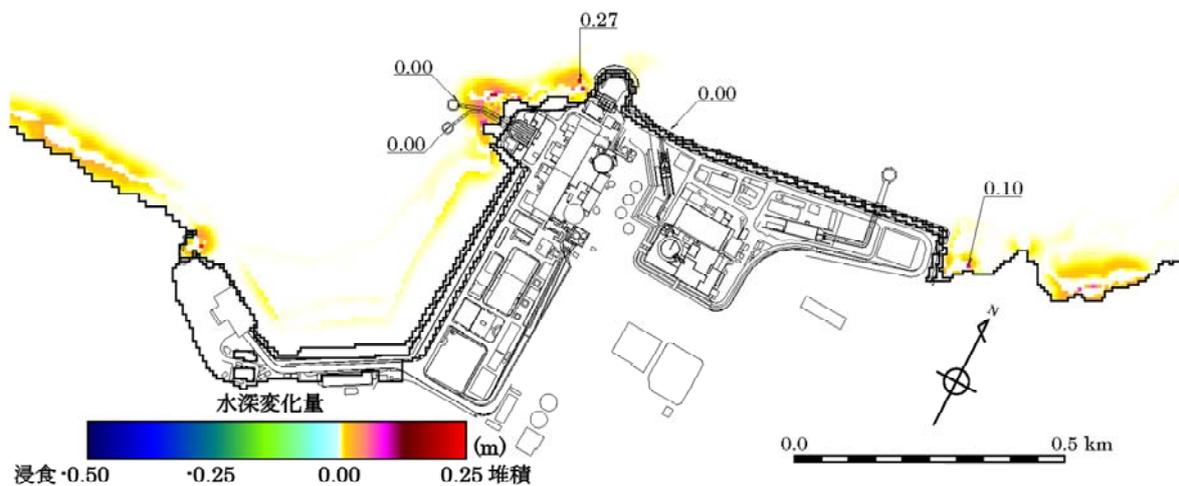


最大浸食量

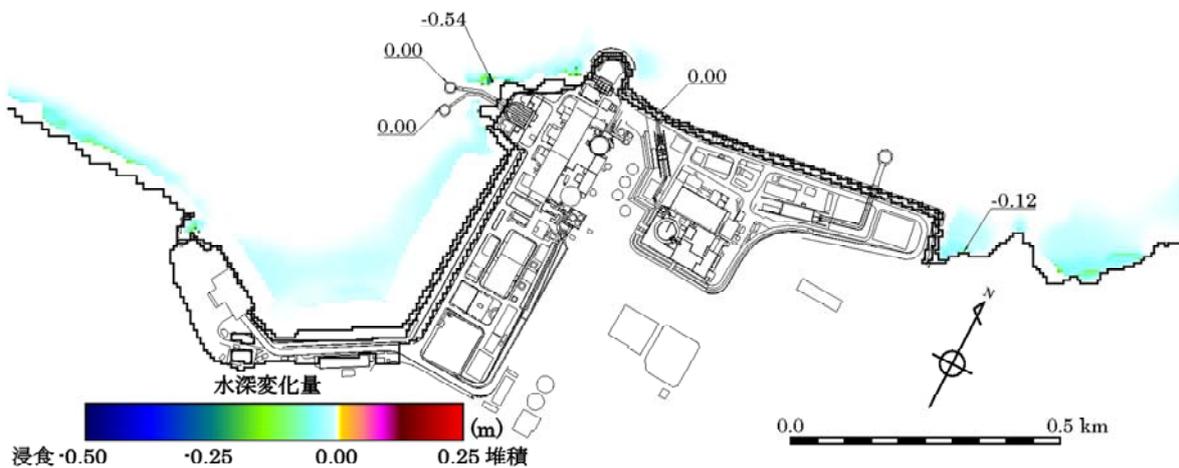


第 5.1-2(3) 図 砂移動に伴う地形変化量の分布（高橋ほか (1999)⁽²⁷⁾，水位上昇最大ケース）

最大堆積量



最大浸食量



第 5.1-2(4) 図 砂移動に伴う地形変化量の分布（高橋ほか (1999)⁽²⁷⁾，水位下降最大ケース）